

薬物問題に関する

家族教室のご案内

覚醒剤や大麻、処方薬・市販薬の過剰摂取、危険ドラッグなどの薬物乱用は、深刻な社会問題の一つです。

そして、それが依存症になると、家族の方々も問題の対応に日々追われ、「本人に振り回されてつらい」「どう接したらいいのかわからない」と、途方に暮れてしまいます。

このような悩みを持つ家族の方が、他のご家族の方と一緒に、薬物問題についての正しい知識や対応方法を学び話し合う、家族教室を開催します。ぜひご参加ください。

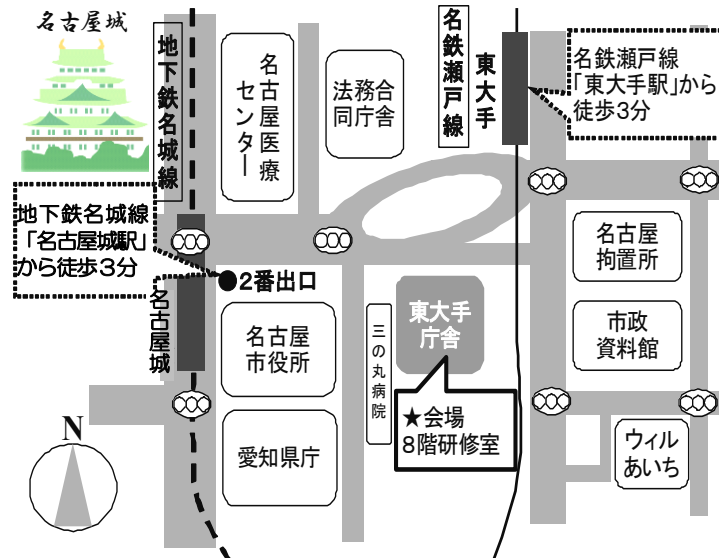
○日時・内容

回	日時	場所	内容
1	令和8年7月28日(火) 午後1時30分～3時40分	愛知県東大手庁舎8階 精神保健福祉センター	■ 講演「回復支援施設タルクと依存症からの回復(体験談)」 三河タルク スタッフ
			■ 講演「本人には何が起こっているのでしょうか? ～家族が知っておきたいこと～」 愛知県精神保健福祉センター 精神科医師 藤城聡氏
			■ トークセッション「なぜやめたくてもやめられない?」 三河タルク スタッフ 愛知県精神保健福祉センター 精神科医師 藤城聡氏
2	令和8年10月6日(火) 午後1時30分～3時40分		■ 講演「家族の回復のために ～家族の体験談をきいてみよう～」 愛知家族会 メンバー
			■ 情報提供「薬物問題を考える家族のつとめ」について 愛知県精神保健福祉センター 依存症相談サポーター
			■ グループワーク
3	令和8年12月17日(木) 午後1時30分～3時40分		■ 講演「回復支援施設タルクと依存症からの回復(体験談)」 名古屋タルク スタッフ
			■ 講演「依存症問題に関する家族の対応について ～コミュニケーション実践編～」 西山クリニック 精神保健福祉士 奥村 恵一氏
			■ トークセッション「家族の対応に思うこと」 名古屋タルク スタッフ 西山クリニック 精神保健福祉士 奥村 恵一氏

○対象 薬物の問題でお困りのご家族の方(定員約30名)

※薬物問題のご相談は、原則、名古屋市を除く愛知県内在住の方が対象です。

**○場所 愛知県東大手庁舎8階
愛知県精神保健福祉センター 研修室（名古屋市中区三の丸3-2-1）**



※駐車場は数が限られているため、なるべく公共交通機関をご利用ください。
 駐車場が空いていない場合は、最寄りの有料駐車場をご利用ください。

○その他

- ・参加費は無料です。
- ・事前の申し込みが必要です(受講時は匿名参加が可能です)。
- ・シリーズ開催ですが、1回ごとのお申し込みができます。

・秘密厳守します。

○申し込み・問い合わせ先

愛知県精神保健福祉センター 企画支援課（電話は平日午前8時45分から17時30分まで）
 電話 052-962-5377 FAX 052-962-5375

※電話または FAX にて随時受付。

※氏名、年齢、電話番号、対象者との間柄、参加希望回、お住いの市町村をお知らせください。

FAX 送信票			
(ふりがな) 氏名	年齢(歳)		電話番号(— —)
			対象者との間柄
参加希望回	1. 第1回 (7月28日 火) 2. 第2回 (10月6日 火) 3. 第3回 (12月17日 木)	お住いの市町村	愛知県 市・町・村
ご質問等			